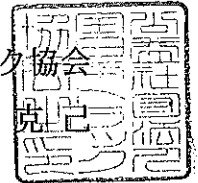


全ト協発第624号(経)

平成30年3月14日

都道府県トラック協会
会 長 殿

公益社団法人全日本トラック協会
会 長 坂本



平成30年度自家用燃料供給施設整備支援助成事業の実施について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の事業の実施に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、平成30年度自家用燃料供給施設整備支援助成事業に係る助成金の交付について、別途メールで送付する交付要綱に基づき、実施いたしますのでご案内申し上げます。

なお、貴協会会員事業者並びに会員事業者が加入する協同組合・連合会等への周知につき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【メール送付書類】

- 1 自家用燃料供給施設整備支援助成事業助成金交付要綱
- 2 自家用燃料供給施設整備支援助成事業助成金交付要綱実施細目
- 3 平成30年度自家用燃料供給施設整備支援助成事業助成金実施要領
- 4 平成30年度自家用燃料供給施設整備支援助成事業助成金交付申請時・実績報告時必要書類(別紙1)
- 5 平成30年度自家用燃料供給施設整備支援助成事業助成金スキーム図(別紙2)
- 6 自家用燃料供給施設整備支援助成事業助成金様式集

◆本件に関するお問い合わせ先 経営改善事業部 岩本(平成30年4月1日以降)

TEL 03-3354-1056

自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱

平成20年7月15日 制定
平成30年3月14日一部改正
公益社団法人 全日本トラック協会

(目的)

第1条 全日本トラック協会(以下「全ト協」という。)は、燃料費対策の重要性に鑑み、都道府県トラック協会(以下「地方ト協」という。)会員のトラック運送事業者(以下「会員事業者」という。)と会員事業者を主軸として構成されるトラック運送事業協同組合・トラック運送事業協同組合連合会(以下「協同組合・連合会」という。)が、低廉かつ安定的な燃料確保に取り組むため設置する自家用燃料供給施設等に対し、自家用燃料供給施設整備支援事業助成金(以下「助成金」という。)を交付し、会員事業者並びに協同組合・連合会の経営安定に資することを目的とする。

(助成金交付対象事業)

第2条 助成金交付対象事業は、以下のとおりとする。

指定数量(1,000リットル)以上の軽油専用タンクの設置を伴う自家用燃料供給施設の新設、増設又は増設を伴う代替(以下「増設」という。)を行い、平成30年4月1日～平成31年2月28日までに市町村(各市町村地区消防組合等)より危険物取扱所の完成検査済証の交付を受け、当該設備の支払いを完了(支払い完了には、割賦販売契約により導入した場合を含む。)するもの。

なお、次に掲げた事業については、本助成事業の対象外とする。

- (1) 軽油専用タンクの設置を伴わない自家用燃料供給施設の新設
- (2) 転売・貸与等、自家用目的以外の用途に使用する軽油供給施設の新設
- (3) 既存の軽油専用タンクの修復
- (4) 中古品又はリースによる軽油専用タンクの新設
- (5) (新設の場合)貯蔵する油種のうち軽油の割合が1/2未満の場合
- (6) (増設の場合)軽油の貯蔵量が増加しない場合

(助成対象者)

第3条 助成対象者は、会員事業者並びに協同組合・連合会であることとする。

- 2 会員事業者、協同組合・連合会による交付申請は年度内1施設限りとする。
- 3 過去(平成20～26年度及び平成28・29年度)に全ト協から同事業による助成金の交付を受けた会員事業者、協同組合・連合会については、助成対象外とする。

(助成金交付額)

第4条 助成金交付額は、以下のとおりとする。

| | |
|------------|-------|
| 軽油供給施設の新設 | 100万円 |
| 軽油専用タンクの増設 | 30万円 |

※ただし、公募期間内に申請金額が予算総額を超過した際には、1件あたりの助成金額を減額する場合がある。

(予算総額)

第5条 予算総額を1億円とする。

(助成申請・公募期間)

第6条 平成30年8月1日(水)～10月31日(水)とする。ただし、公募期間内に助成金交付金額が予算総額に達しない場合は、別途公募期間を設ける場合がある。その際、全ト協は速やかにその旨を地方ト協、日本貨物運送協同組合連合会(以下「日貨協連」という。)に通知するものとする。

(助成金の交付申請)

第7条 会員事業者が本助成金の交付を受けようとするときは、様式1の「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書」に必要書類を添えて、地方ト協へ提出する。

2 地方ト協は、会員事業者から第1項の申請があったときは、様式2「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書」に第1項に係る書類を添えて、全ト協へ提出する。

3 協同組合・連合会が助成金の交付を受けようとするときは、様式3「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書(協同組合・連合会用)」に必要書類を添えて全ト協に提出する。

(緊急時における対応)

第8条 本事業の助成対象となった会員事業者並びに協同組合・連合会は、第7条並びに「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る要綱」第3条に基づき、交付申請時に、様式4「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」を会員事業者は地方ト協に、協同組合・連合会は全ト協に提出し、緊急時において地方ト協及び全ト協からの要請に応じて燃料を優先的に供給するよう努めなければならない。

(交付決定)

第9条 全ト協は、第7条の規定による申請書の提出があったときは、当該申請に係る書類を審査し、助成金を交付すべきものと認めたときは交付決定を行い、様式5-1「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付決定通知書」により地方ト協又は協同組合・連合会に速やかに通知する。

2 前項の通知を受けた地方ト協は、会員事業者に対し、様式5-2「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付決定通知書」により速やかに通知する。

3 全ト協は、本条第1項及び第2項の通知に際し、必要な条件を付することができる。

(実績報告及び助成金の請求)

第10条 会員事業者は、前条に基づき、自家用燃料供給施設の整備が完了したときは、速やかに、様式6-1「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書」に必要書類を添えて、地方ト協に提出する。

- 2 地方ト協は、前項に基づく書類を受領したときは、様式6-2「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書」に前項に係る書類を添えて、平成31年3月8日(金)までに全ト協に提出する。
- 3 協同組合・連合会は、前条に基づき、自家用燃料供給施設の整備が完了したときは、様式6-3「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書(協同組合・連合会用)」に必要書類を添えて、平成31年3月8日(金)までに全ト協に提出する。

(助成金の交付)

第11条 全ト協は、前条第2項及び第3項の「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書」の提出があったときは、速やかにその報告を審査し、適正と認めるときは、会員事業者による施設の場合は地方ト協を通じて会員事業者に対して、協同組合・連合会による施設の場合は協同組合・連合会に対して、それぞれ助成金を交付する。

- 2 前項の助成金交付は、原則として全ト協が前条の実績報告書を受領した翌月末日とする。
- 3 地方ト協は、全ト協から交付された助成金を速やかに会員事業者へ交付しなければならない。

(申請の取下げ)

第12条 会員事業者並びに協同組合・連合会が第9条に基づく交付決定後、交付を辞退するとき、又は事業の遂行が困難となったときは、会員事業者並びに協同組合・連合会は、速やかに様式7「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請取下届出書」を会員事業者は地方ト協に、協同組合・連合会は全ト協に提出し、その指示を受けなければならない。

(財産処分の禁止)

第13条 会員事業者並びに協同組合・連合会は、助成対象となった施設、設備が取得より1年を経過するまでの期間は、譲渡、交換、廃棄、他用途への転用、貸付又は担保(以下「財産処分」という。)を禁止する。

(助成金の返戻)

第14条 前条に定める財産処分が1年以内に行われた時は、会員事業者は速やかに様式8-1「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱第13条の財産処分に係る返戻届出書」により地方ト協に届出を行い、交付された助成金は地方ト協を通じて全ト協に対して全額返戻しなければならない。

- 2 地方ト協は、会員事業者から様式8-1を受領したときは、様式8-2「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱第13条の財産処分に係る返戻届出書」で全ト協に届出を行い、交付された助成金を全額返戻しなければならない。
- 3 協同組合・連合会が前条による財産処分を行うときは、全ト協に様式8-3「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱第13条の財産処分に係る返戻届出書」で届出を行い、全ト協に対し交付された助成金を返戻しなければならない。

4 全ト協は、次の各号のいずれかに該当するときは、地方ト協を通じて事業者に対し、既に交付した助成金の全部もしくは一部の返還を命じることができる。

(1) この要綱その他全ト協が定める事項に違反したとき

(2) 虚偽その他不正な手段により助成金の交付を受けたとき

5 前項の規定により返還を命じられた事業者については、全ト協が行う助成事業すべてに係る申請は、原則として、当分の間、これを受付又は交付決定を行わないものとする。

(その他必要な事項)

第15条 この要綱に定めるもののほか、助成金交付に関するその他の必要事項は、全ト協が定める。

(附則)

本要綱は平成30年3月14日から適用する。

[沿革]

平成20年7月15日 制定
平成21年7月15日 一部改正
平成22年7月15日 一部改正
平成23年7月15日 一部改正
平成24年6月11日 一部改正
平成25年5月27日 一部改正
平成25年9月13日 一部改正
平成26年5月15日 一部改正
平成28年5月16日 一部改正
平成28年8月24日 一部改正
平成29年3月23日 一部改正
平成30年3月14日 一部改正

自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱 実施細目

平成30年3月14日

公益社団法人 全日本トラック協会

この実施細目は自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱に定める助成の取扱い等の細目について定める。

(申請時の添付書類)

第1条 「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第7条第1項

及び第3項に規定する必要書類は、以下に示すとおりとする。

- (1) (購入の場合) 「施設工事契約書」又は「注文書・注文請書」の写し
(割賦の場合) 「割賦販売契約書」の写し
- (2) ①新設: 「危険物取扱所設置許可申請書」及び「設置許可書」の写し
②増設: 「危険物取扱所変更許可申請書」及び「変更許可書」の写し
- (3) 様式4「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」

(実績報告及び助成金の請求時の必要書類)

第2条 「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第10条第1項

及び第3項に規定する必要書類は、以下に示すとおりとする。

- (1) 施設整備に伴う以下の図面等の写し
 - ① 危険物取扱所の全体概要図
 - ② 危険物取扱所の全体平面図(タンク容量・油種を記載したもの)
 - ③ 危険物取扱所全体の立面図
 - ④ 危険物取扱所(所在地の記載を含む)の周辺地図
- (2) 施設工事費用請求書及び明細書の写し
- (3) (購入の場合) 「領収証」の写し
(割賦の場合) 「賦払金支払明細表」の写し
- (4) 危険物取扱所の完成検査済証の写し
- (5) 工事施工前、施工中、完成後の写真
(それぞれ施設全体が把握できるもの)

以 上

平成30年度自家用燃料供給施設整備支援助成事業実施要領

平成30年3月14日

(公社) 全日本トラック協会

1 事業の趣旨

安定的な燃料確保に取り組む会員トラック運送事業者（以下「会員事業者」という。）並びにトラック運送事業協同組合・トラック運送事業協同組合連合会（以下「協同組・連合会」という。）が、自家用燃料供給施設の新設もしくは増設又は増設を伴う代替（以下「増設」という。）を行う場合、その費用の一部を助成する。

2 予算額

1億円

3 主な助成要件

指定数量(1,000リットル)以上の軽油を保管する専用タンクの設置を伴う自家用燃料供給施設の新設、増設又は増設を伴う代替を行い、平成30年4月1日～平成31年2月28日までに市町村(各市町村地区消防組合等)より危険物取扱所の完成検査済証の交付を受け、支払いを完了するもの。

※ 指定数量とは「危険物の規制に関する政令第1条の11」により規定。

※ 支払い完了には、割賦販売契約により導入した場合を含む。

4 助成対象者

会員事業者、協同組合・連合会

※ 交付申請は年度内1施設限りとする。

※ 過去（平成20～26年度及び平成28・29年度）に全日本トラック協会（以下「全ト協」という。）から同事業による助成金の交付を受けた会員事業者、協同組合・連合会は、助成対象外とする。

5 助成額

軽油タンクの新設 100万円

軽油タンクを増設 30万円

※ 公募期間初日に申請が予算総額を超過した際には、1件あたりの助成金額を減額する場合がある。

6 公募期間

平成30年8月1日～平成30年10月31日

※ 全ト協最終受付日は、平成30年11月7日（必着）とする。

予算額に達した場合は、その時点で申請受付を終了する。

公募期間内に助成金交付が予算総額に達しない場合は、別途公募期間を設ける場合がある。

7 交付決定通知（予定）日

平成30年9月28日

平成30年10月31日

平成30年11月30日

8 申請時必要書類

- (1) 「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請書」
- (2) (購入の場合) 「施設工事契約書」又は「注文書・注文請書」の写し
(割賦の場合) 「割賦販売契約書」の写し
- (3) ①新設: 「危険物取扱所設置許可申請書」及び「設置許可証」の写し
②増設: 「危険物取扱所変更許可申請書」及び「変更許可証」の写し
- (4) 「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」

9 申請先

- ・「会員事業者」→「各都道府県トラック協会」→「全日本トラック協会」
- ・「協同組合・連合会」→「全日本トラック協会」

10 実績報告期限

全ト協最終受付日は、平成31年3月8日（必着）とする。

11 実績報告時必要書類

- (1) 「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金実績報告書」
- (2) 施設整備に伴う以下の図面等の写し
 - ①「危険物取扱所全体概要図・平面図・立面図」
 - ②「危険物取扱所周辺地図（所在地の記載を含む）」
- (3) 「施設工事費用請求書及び明細書」の写し
- (4) (購入の場合) 「領収証」の写し
(割賦の場合) 「賦払金支払明細表」の写し
- (5) 「危険物取扱所完成検査済証」の写し
- (6) 「工事施工前、施工中、完成後の写真」

12 新設・増設の考え方

原則、「危険物取扱所設置許可書」により、以下のとおり判断する。

「設置許可書」: 新設

「変更許可書」: 増設

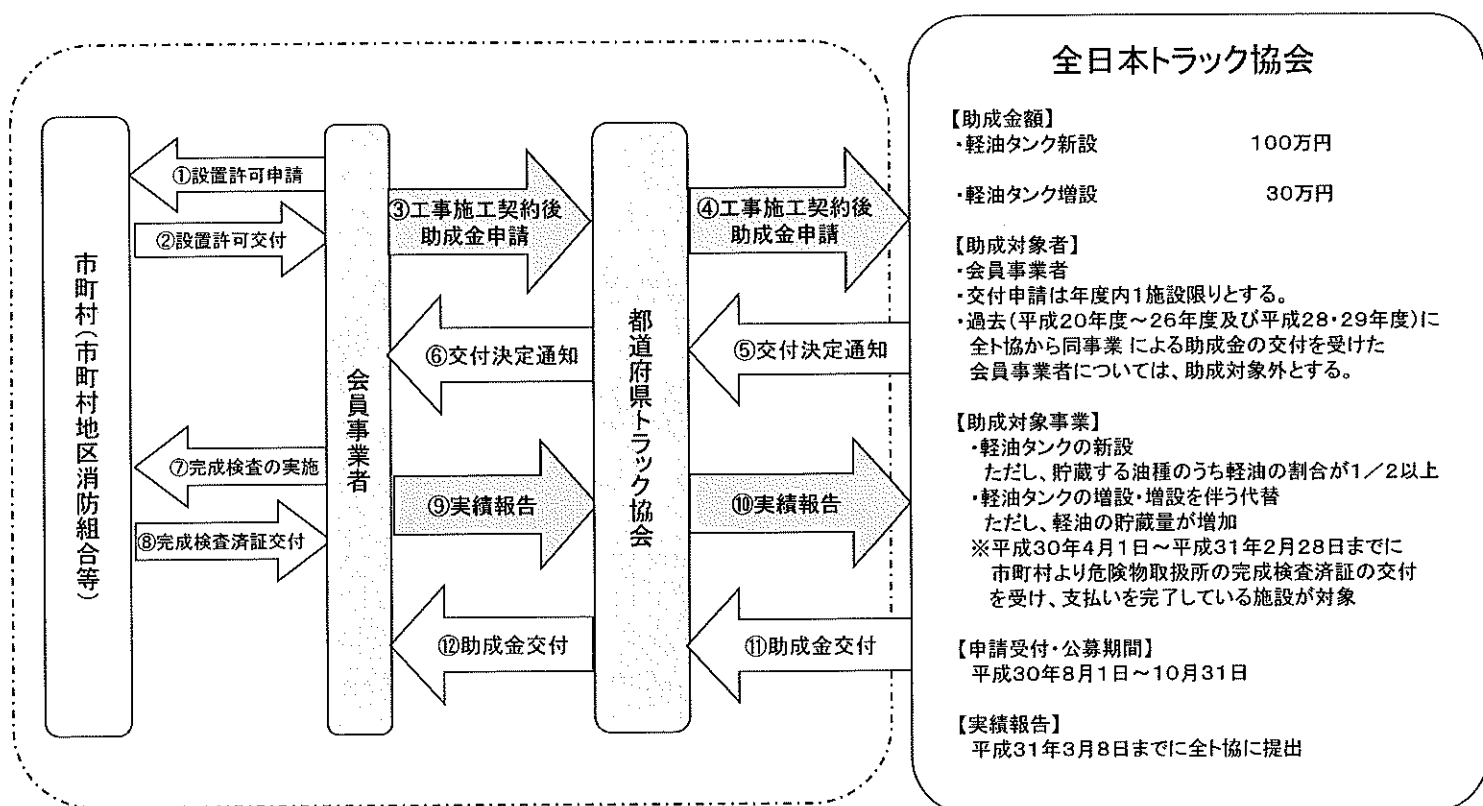
ただし、「変更許可書」の変更理由が、設置場所住所、容量等タンクの増設に係る変更ではない場合は、新規と見做す場合もある。

以上

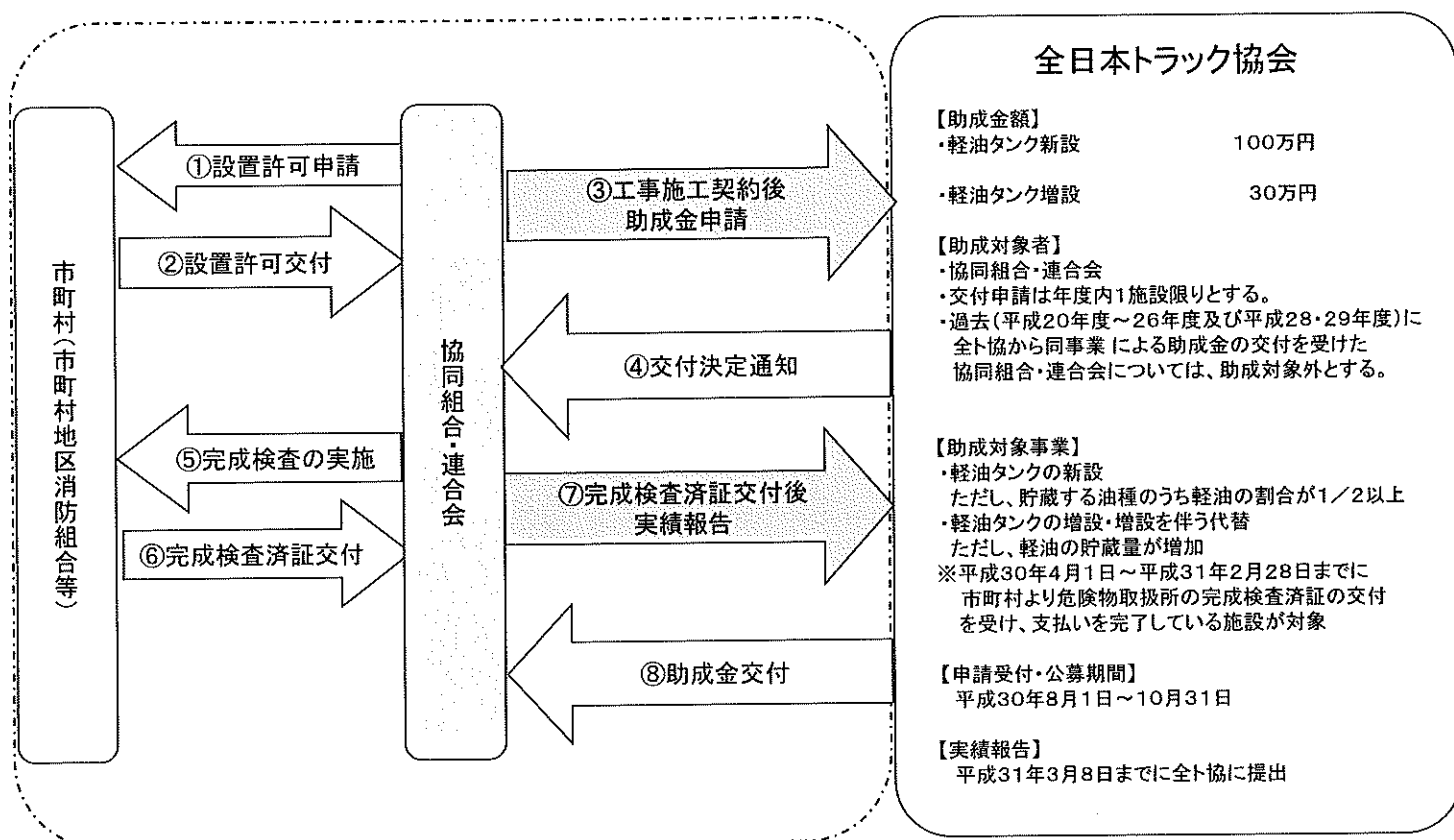
平成30年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請時・実績報告時必要書類

| | 必要書類 | 会員事業者 | 協同組合・連合会 |
|------------------------------------|--|-------|----------|
| 交付申請時 | 様式1「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書」 | ○ | |
| | 様式3「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書（組合・連合会用）」 | | ○ |
| | （購入の場合）「施設工事契約書」又は「注文書・注文請書」の写し （割賦の場合）「割賦販売契約書」の写し | ○ | ○ |
| | （新設の場合）「危険物取扱所の設置許可申請書」及び「設備許可書」の写し （増設の場合）「危険物取扱所の変更許可申請書」及び「変更許可書」の写し | ○ | ○ |
| | 様式4「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」 | ○ | ○ |
| 実績報告時 | 様式6-1「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書」 | ○ | |
| | 様式6-3「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書」（組合・連合会用） | | ○ |
| | 施設整備に伴う以下の図面等の写し | ○ | ○ |
| | ア 危険物取扱所の全体概要図 | ○ | ○ |
| | イ 危険物取扱所の全体平面図（タンク容量油種を記載したもの） | ○ | ○ |
| | ウ 危険物取扱所全体の立面図 | ○ | ○ |
| | エ 危険物取扱所（所在地の記載を含む）の周辺地図 | ○ | ○ |
| | 「施設工事費用請求書」及び「請求明細書」の写し | ○ | ○ |
| | （購入の場合）対象経費の支払いが完了していることを証する書類（領収証の写し他） （割賦の場合）「賦払金支払明細表」の写し | ○ | ○ |
| | 危険物取扱所の完成検査済証の写し | ○ | ○ |
| 工事施工前、施工中、完成後の写真（それぞれ施設全体が把握できるもの） | ○ | ○ | |

平成30年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金スキーム図(会員事業者)



平成30年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金スキーム図(協同組合・連合会)



平成 年 月 日

トラック協会
会 長 殿

申請者住所：

フリガナ

事業者名：

代表者：

印

法人番号：

自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書

公益社団法人全日本トラック協会が定める「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第7条第1項に基づき助成金の交付について、下記のとおり申請いたします。

記

- 1 事業総経費(税抜)： _____ 円
- 2 対象事業：軽油供給施設新設 (_____ キロリットル)
軽油専用タンク増設 (_____ キロリットル → _____ キロリットル)
※ どちらかに○をお付け下さい。
新設の場合は完成後の容量(総計)をご記入ください。
また、増設の場合は、既存容量と完成後の容量(総計)をご記入ください。
- 3 申請金額： _____ 円
- 4 整備完了(予定)日：平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- 5 設置場所住所： _____
- 6 連絡先：担当者名 _____ 電話番号 _____
fax 番号 _____ E-mail _____
- 7 添付書類
 - (1) (購入の場合)「施設工事契約書」又は「注文書・注文請書」の写し
(割賦の場合)「割賦販売契約書」の写し
 - (2) 新設：「危険物取扱所設置許可申請書」及び「設置許可書」の写し
増設：「危険物取扱所変更許可申請書」及び「変更許可書」の写し
 - (3) 様式4「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」

【 会員事業者 → 都道府県トラック協会 】

平成 年 月 日

公益社団法人 全日本トラック協会
 会長 坂本克己 殿

申請者住所：

協同組合・連合会名：

代表者：

印

法人番号：_____

自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書 (協同組合・連合会用)

公益社団法人全日本トラック協会が定める「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第7条第3項に基づき助成金の交付について下記のとおり申請いたします。

記

- 1 事業総経費(税抜)：_____ 円
- 2 対象事業：軽油供給施設新設 (_____ キロリットル)
 軽油専用タンク増設 (_____ キロリットル → _____ キロリットル)
 ※ どちらかに○をお付け下さい。
 新設の場合は完成後の容量(総計)をご記入ください。
 また、増設の場合は、既存容量と完成後の容量(総計)をご記入ください。
- 3 申請金額：_____ 円
- 4 整備完了(予定)日：平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- 5 設置場所住所：_____
- 6 連絡先：担当者名 _____ 電話番号 _____ - _____
 fax 番号 _____ - _____ E-mail _____
- 7 添付書類
 - (1) (購入の場合) 施設工事契約書または注文書・注文請書の写し
 (割賦の場合) 「割賦販売契約書」写し
 - (2) 危険物取扱所の設置許可申請書および設置許可書の写し
 増設の場合は変更許可申請書および変更許可書の写し
 - (3) 様式4「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」

【 協同組合・連合会 → 全日本トラック協会 】

(大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る要綱)様式 1

平成 年 月 日

公益社団法人 全日本トラック協会
会 長 坂 本 克 己 殿

トラック協会
会 長 殿

申請者住所：
事業者又は団体名：
代表者： 印
法人番号： _____

大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書

公益社団法人全日本トラック協会が定める「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第8条及び「大規模災害における緊急輸送車両への燃料供給に係る要綱」第3条に基づき、大規模災害などの緊急時において、全日本トラック協会又は所属する都道府県トラック協会から緊急輸送車両への燃料供給を要請された場合、優先的に当該要請に応ずることを誓約します。

記

設置場所住所： _____

以 上

【 会員事業者 → 都道府県トラック協会 → 全日本トラック協会 】
【 協同組合・連合会 → 全日本トラック協会 】

平成 年 月 日

トラック協会
会 長 殿

申請者住所：

事業者名：

代表者：

印

電話番号：

法人番号：_____

自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書

公益社団法人全日本トラック協会が定める「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第10条第1項に基づき助成金の交付について下記のとおり申請・請求・完成報告をいたします。なお、助成金受領後に要綱第13条に反した場合、助成金を全額返戻いたします。

記

- 1 事業総経費(税抜)：_____円
- 2 請求金額：_____円
- 3 完成検査済証発行日：平成 年 月 日
- 4 設置場所住所：_____
- 5 振込先名：_____銀行・_____信用金庫
支店名(出張所)：_____
- 口座名義(フリガナ)：_____
- 預金：普通・当座 口座番号：_____

6 添付書類

- (1) 施設整備に伴う以下の図面等写し
- ① 危険物取扱所の全体概要図
 - ② 危険物取扱所の全体平面図(タンク容量・油種を記載したもの)
 - ③ 危険物取扱所全体の立面図
 - ④ 危険物取扱所(所在地の記載を含む)の周辺地図
- (2) 施設工事費用請求書及び明細書の写し
- (3) (購入の場合)「領収証」の写し
(割賦の場合)「賦払金支払明細表」の写し
- (4) 危険物取扱所の完成検査済証の写し
- (5) 工事施工前、施工中、完成後の写真(施設全体が把握できるもの)

平成 年 月 日

公益社団法人 全日本トラック協会
 会長 坂本克己 殿

申請者住所：
 組合・連合会名：
 代表者： 印
 電話番号：
 法人番号： _____

自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書 (組合・連合会用)

公益社団法人全日本トラック協会が定める「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第10条第3項に基づき助成金の交付について下記のとおり申請・請求・完成報告をいたします。なお、助成金受領後に要綱第13条に反した場合、助成金を全額返戻いたします。

記

- 1 事業総経費(税抜)： _____ 円
- 2 請求金額： _____ 円
- 3 完成検査済証発行日： 平成 年 月 日 _____
- 4 設置場所住所： _____
- 5 振込先名： _____ 銀行・ _____ 信用金庫
 支店名(出張所)： _____
 口座名義(フリガナ)： _____
 預金： 普通・当座 口座番号： _____

6. 添付書類

- (1) 施設整備に伴う以下の図面等(写)
- ① 危険物取扱所の全体概要図
 - ② 危険物取扱所の全体平面図(タンク容量・油種を記載したもの)
 - ③ 危険物取扱所全体の立面図
 - ④ 危険物取扱所(所在地の記載を含む)の周辺地図
- (2) 施設工事費用請求書及び明細書の写し
- (3) (購入の場合)「領収証」の写し
 (割賦の場合)「賦払金支払明細表」の写し
- (4) 危険物取扱所の完成検査済証の写し
- (5) 工事施工前、施工中、完成後の写真(施設全体が把握できるもの)

【 協同組合・連合会 → 全日本トラック協会 】

平成 年 月 日

公益社団法人 全日本トラック協会
会長 坂本克己 殿

トラック協会
会長 殿

申請者住所：

事業者又は団体名：

代表者：

法人番号：

印

自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請取下届出書

公益社団法人全日本トラック協会が定める「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第12条に基づき、平成 年 月 日付けで交付決定通知を受けた標記事業について、下記のとおり取下げいたします。

記

- 1 事業者名： _____
協同組合・連合会名： _____
- 2 代表者名： _____
- 3 申請者住所： _____
- 4 全ト協整理番号： _____
- 5 主たる理由： _____

【 会員事業者 → 都道府県トラック協会 → 全日本トラック協会 】
【 協同組合・連合会 → 全日本トラック協会 】

平成 年 月 日

会長
トラック協会
殿

申請者住所：
事業者名：
代表者： 印
法人番号： _____

自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱 第13条の財産処分に係る返戻届出書

公益社団法人全日本トラック協会が定める「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第14条に基づき、下記のとおり届出をするとともに、助成金を全額返戻いたします。

記

- 1 返戻金額： _____ 円
- 2 全ト協整理番号： _____
- 3 禁止事項理由： _____

平成 年 月 日

公益社団法人 全日本トラック協会
会長 坂本克己 殿

申請者住所：
組合・連合会名：
代表者： 印
法人番号： _____

**自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱
第13条の財産処分に係る返戻届出書
(協同組合・連合会用)**

公益社団法人全日本トラック協会が定める「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」第14条に基づき、下記のとおり届出をするとともに、助成金を全額返戻いたします。

記

- 1 返戻金額： _____ 円
- 2 全ト協整理番号： _____
- 3 禁止事項理由： _____